

C-DiGit®

セットアップガイド

REV.20240209

梱包物一覧



その他の梱包物

- WesternSure® PREMIUM Chemiluminescent Substrate (化学発光基質)
- WesternSure® Pen (化学発光ペン)
- 定量解析用ソフトウェア Empiria Studio ライセンスカード
- C-DiGit Quick Start Guide (英語)
- アプリケーションガイド Good Westerns Gone Bad (英語)
- C-DiGit Resource CD + User Guide
- C-DiGit クイックガイド (日本語)

セットアップ方法

1. C-DiGit 本体を平らな振動の少ない実験台の上に設置します。設置する実験室の環境は以下です。

- ・温度：15-30℃
- ・湿度：露点 25℃以下
- ・標高：2000m 以下

※ 装置設置場所詳細は、[C-DiGit® Blot Scanner Manual](#) をご覧ください。

2. PC にソフトウェアをインストールします。ソフトウェアは下記から選択できます。

ソフトウェア名	特長	ダウンロード URL
LI-COR Acquisition Software	Step-by-Step Workflow で、より簡単に画像取得が可能です。定量解析は Empiria Studio で行います。	https://www.licor.com/bio/las/
Image Studio Software	フレキシブルな Workflow でひとつのソフトウェアで検出から解析まで行います。	https://www.licor.com/bio/image-studio/

※ Empiria Studio とは

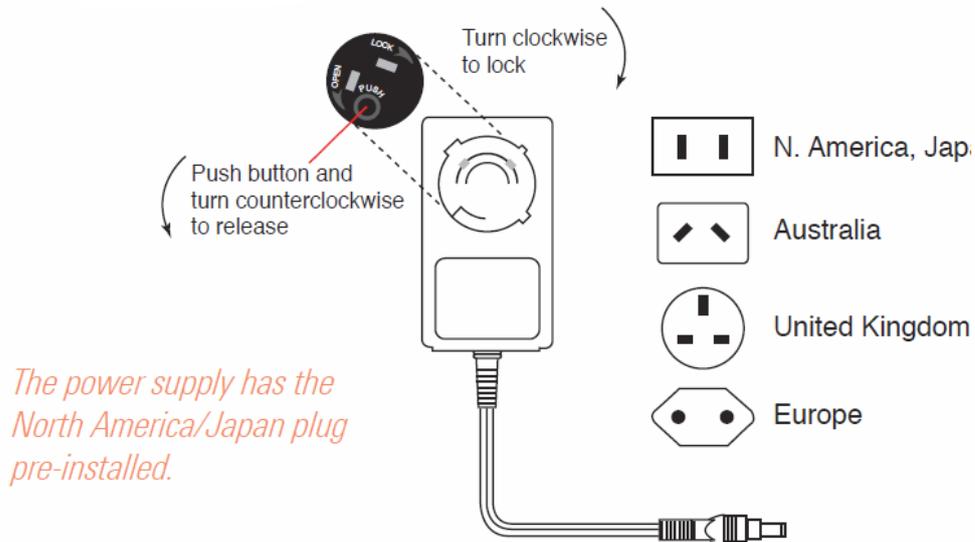
より正確性・再現性の高いバンド定量解析を簡単に短時間で行うことができるソフトウェアです。

- ✓ LI-COR 社 オリジナルアルゴリズムで、主観に頼りがちだったターゲットエリアやバックグラウンドエリアの選択を自動化。実験間や解析者間のバラつきを軽減。
- ✓ “Step-by-Step Workflows”で、バンドの数値化から基本的な統計処理・グラフ化まで短時間で実施可能。

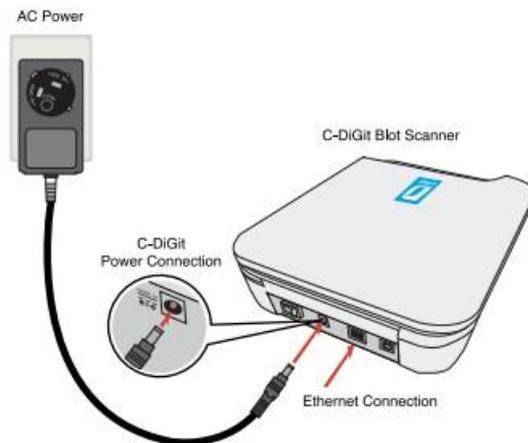
3. 装置背面の黄色いラベルを剥がします。



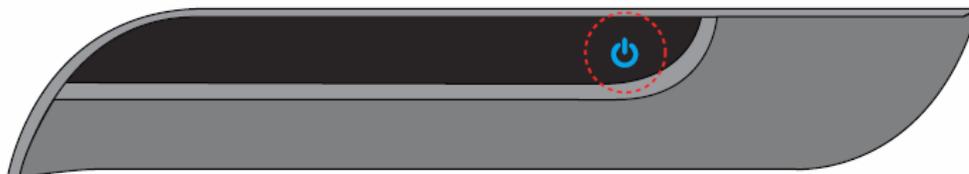
4. 電源ケーブルを接続します。各国のコンセントに対応するためのプラグが付属していますが日本のコンセントはプラグなしで良いです。



5. 付属の LAN ケーブルを用いて C-DiGit®本体と PC を接続します。LAN ポートのない PC の場合は、PC の USB ポートに USB-to-LAN アダプターを挿入して接続してください。



6. PC を起動して C-DiGit®本体背面の電源を入れます。装置本体に青色の電源マークが点灯します。



7. ソフトウェアと装置を接続します。接続方法は C-Digit クイックガイドをご覧ください。

LI-COR acquisition Software:

ソフトウェアを起動し、User Name と保存先の Data Folder を選択した後、Scan ボタンを押し、接続する装置名 (=C-DiGit) を選択してください。詳しい方法は、C-DiGit クイックガイド (LI-COR Acquisition Software) p1~p.3 を参照ください。

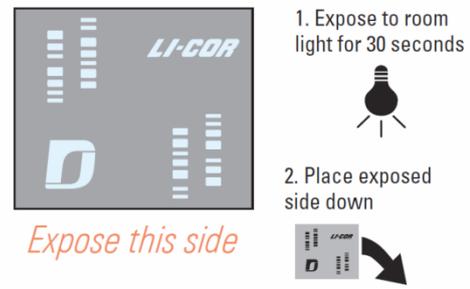
Image Studio Software:

ソフトウェアを起動し、接続する装置名 (=C-DiGit) を選択した後、Work Area を選んでください。詳しい方法は、C-DiGit クイックガイド (Image Studio) p1 を参照ください。

8. ソフトウェアを起動して装置とのコネクションが完了すると、装置本体に緑色のランニングマンが点灯します。



9. 付属のターゲットシート (動作確認用のシート) をスキャンします。ターゲットシートは燐光で光るようになっていて、文字が書いていない面 (銀色の面) を蛍光灯に 30 秒かざしてください。



10. ターゲットシートの文字が書いていない面 (銀色の面) を下にして装置のスキャンエリアにおいてください。

11. ターゲットシートを検出します。

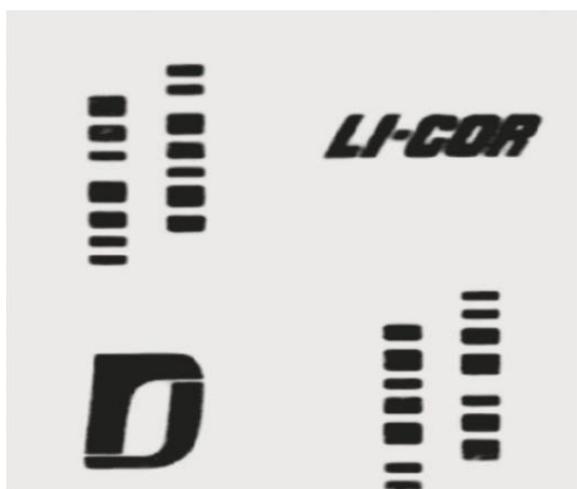
LI-COR acquisition Software:

Acquisition time を 6 minutes に設定してから、Scan ボタンを押してください。

Image Studio Software:

Sensitivity タブを Standard に設定してから、Start ボタンを押してください。

12. 下のような画像が撮れれば動作確認完了です。



Blank page with horizontal dashed lines for writing.

